
序章—これからのPBXと本書の位置づけ

新時代PBXへの意識改革—11

第1章—ネットワークシステムの企画・設計

システムの企画と設計

第1節●基礎知識 (ボタン電話とPBX)—16

1. ホームテレホンとビジネスホン—16
2. ビジネスホンとPBX—16

第2節●導入の手順—18

1. 企画—18
2. システムの策定—20
3. システムの決定・発注—20
4. 運用・維持—21

第3節●導入のケーススタディ—22

第2章—システム形態の決定法

システムの選択と決定

第1節●ATT(局線中継台)方式—26

第2節●SAT(分散中継台)方式—28

第3節●DID(ダイレクトインダイヤル)方式—30

第4節●DIL(ダイレクトインライン)—32

第5節●DI(ダイヤルイン)方式—34

第6節●EKT(電子ボタン電話)方式—37

1. ストレートライン方式—38
2. パーチャルライン方式—38

第7節●スター型LAN—40

第3章—ネットワークの構築法

ネットワーク構築のキーポイント

第1節●デジタル専用線の活用—44

1. デジタルワンリンクについて—44
2. M-TDM(マルチメディア多重化装置) 使用法と選定法—45
3. デジタル/アナログ混合ネットワークの問題点と対応法—49

第2節●インバンドリンガーと使用法—53

第3節●企業内ISDNの構築—56

第4節●新ネットワークサービスとその対応—58

第5節●ISDNインターフェース—62

第4章—サービス機能と機種を選定法

機能と機種決定

第1節●サービス機能の選定法—66

1. ビジネス用PBXのサービス機能—66
2. ホテル用PBXのサービス機能—66
3. 機能の選定法—67

第2節●機種と規模の決定法—68

第3節●導入決定時のチェックポイント—69

第4節●ファクシミリの収容法—71

第5節●NCC回線接続とLCR—72

1. 直接ダイヤル—72
 2. 他の特番で、NCCアクセスコードの自動挿入—72
 3. LCR(リースト コスト ルーティング)—73
 4. N-ID局での課金—73
-

第5章—ネットワークシステム構築事例

- 事例1 学生寮に2局線PBX、入居者もオーナーも得するシステム
(アパート経営Aさん)—76
- 事例2 ボタン電話でD I / 全室テレコン付き高級マンション
(VIP仙台二日町=ミツウロコ)—78
- 事例3 全室電話・FAX付き/インテリジェント学生マンション
(葵物産)—82
- 事例4 直線で80mの2事業所間をLD方式で接続 (若宮会計事務所)—86
- 事例5 クロスバを電交にリプレース、ダイヤルインを導入
(鉄鋼加工業B社)—88
- 事例6 最低の費用で3事業所間を内線接続 (自動車ディーラー)—90
- 事例7 病院の特別入院室にダイヤルイン/入院患者に直通電話
(個人外科病院)—92
- 事例8 リプレースを契機にPBX-D Iを導入、会社に個別電話番号
(久保田建設)—94
- 事例9 誰れにでも使える安価なLAN端末は、ボタン電話機だった
(漢字システム)—96
- 事例10 専用PBXの導入で受付者に着信均等分配、不公平・不満を解消
(旅行代理店)—100
- 事例11 2事業所間を内線延長で結び代表番号を1本化
(日産プリンス東京販売)—104
- 事例12 市外電話は大半が社内、電話VANの導入で通信費を削減
(モリタ)—106
- 事例13 要望事項を全てクリア、完璧を期した秘書電話システム
(日本郵船 秘書課)—108
- 事例14 都内6事業所をLD方式で接続、FAXも相乗り (印刷会社)—112

-
- 事例15 ダイヤルインの活用で、交換サービスの対象を一般消費者へシフト
(エイボンプロダクツ)——114
- 事例16 2つのビルを無線接続、相互転送を可能にしたマイクロ波システム
(大塚商会)——116
- 事例17 局線転送で分散オフィスの窓口を一本化
(イー・デー・エム)——120
- 事例18 即時通話が第一条件、海運業ならではのダイヤルイン
(東京タンカー)——124
- 事例19 50GHz簡易無線で光データハイウェイを外部延長
(八千代信用金庫)——128
- 事例20 マイクロ波簡無線で、サテライトオフィスを本部同等の執務環境に
(新日本製鐵 君津製鉄所)——130
- 事例21 電話VANの導入で社内拠点間通話を広域内線化
(スリーボンド)——132
- 事例22 PBXをCPUと連動、ホテルマシン化でサービス情報一括処理
(銀座東武ホテル)——136
- 事例23 マルチホストアクセス徹底追及の音声・データ統合網
(スミスクライン・藤沢)——140
- 事例24 デジタルPBX核に合計26台のパソコンをネットワーク化
(英文毎日新聞)——144
- 事例25 既設電話回線フル活用、ネットプロセッサでフレキシブルLAN
(上智大学)——148
- 事例26 中継交換設備も自営化、全国17事業所を結ぶ総合ネットワーク
(石川島播磨重工業)——152
- 事例27 デジタルPBXでマルチホストアクセス実現/
(工学院大学)——156
- 事例28 高速デジタル回線を最大限活用した広域統合網 (横河電機)——160
-

第6章—参考資料

第1節●PBXシステム構築Q&A—166

第2節●トラヒックテーブル—172

第3節●交換機室の設置条件—178

1. 環境条件—178

2. 機器配置—179

第4節●線路定数表—182

第5節●NTT網の損失配分—182

第6節●工事・メンテナンスの必要資格について—183

索引

図索引—187

表索引—188

索引—189

APENDIX

ワンポイント・メモ

①モデムホンとパソコン通信—85

②着信順応答とACD機能—103

③デジタルPBXとISDN(DSU)の接続—119

④伝送遅延時間の計算法—177

⑤保全検査の拒否は—185

アプリケーション図(巻末)

ビジネス用PBXのアプリケーション

ホテル用PBXのアプリケーション
